

NPO日本 EGF協会 辻大作理事長に聞く

EGF配合化粧品に関する知識啓蒙と品質保証を目的に活動するNPO日本EGF協会。同協会理事長の辻大作氏に話を聞いた。



品質保証マーク

多くなってきました。そのため協会では、EGF原料の生理活性定量試験の受託を開始したところです。

「G Fってなに」という質問も多く、可能な限りお答えしています。ほかにも原料供給について問い合わせが多く入りますが、当協会では原料販売は一切行っていません。今後の活動について。

を設けています。これに適合する製品には品質保証マークが与えられます。

具体的な活動内容は。

EGFに関する知識の普及と情報提供を目的としたセミナーを定期開催しています。先に行われたJ A C T (日本代替・相補・伝統医療連合会 議 沖繩支部大会では、EGFの効果と化粧品への応用について講演を行いました。また、EGF配合化粧品やEGF原料を販売する企業が急速に増えていることもあり、消費者や化粧品関係者から原料の品質について問い合わせが

規格化など配合量

販売事業者にとって協会加入のメリットは。

最大のメリットは協会加入により品質保証マーク付のEGF配合製品を販売することができる点です。これにより他製品との差別化が期待できます。会員企業は今月中(平成十八年十月)にも一六社になりまします。月を追うごとに加入企業が増えています。また問い合わせの電話が一日三〜四件入っている状況です。消費者からの「EGFってなに」という質問も多く、可能な限りお答えしています。ほかにも原料供給について問い合わせが多く入りますが、当協会では原料販売は一切行っていません。今後の活動について。

残念ながらEGF配合化粧品を販売する事業者のなかにはホームページなどによる宣伝活動のなかで誇大広告や薬事法への抵触が懸念されるものが見られます。ホームページによる加熱気味ともいえる宣伝活動が短期間でEGFの認知度を高めた要因の一つであることは事実です。しかし当協会としては、事業者の方々が商品販売できなくなるような状況にしたいくはありません。今後はコンプライアンスに基づく宣伝活動の啓蒙も必要になります。EGF配合化粧品は、過剰な宣伝をしなくても一度使えばその良さを分かってもらえるはずだと思います。

協会設立の目的は。

一般消費者と販売者に対し化粧品用途におけるEGFの正確な知識を啓蒙することが第一の目的です。第二の目的は品質保証に関するものです。粗悪なEGF配合化粧品の流通により消費者からの悪評を買うことのないようにEGF配合量とその生理活性数値などに関してガイドライン

を設けています。これに適合する製品には品質保証マークが与えられます。

電話が一日三〜四件入っている状況です。消費者からの「E